

金沢市新型インフルエンザ等対策行動改定計画案の概要

1 計画改定の趣旨

令和6年7月に抜本的に改定された新型インフルエンザ等対策政府行動計画を受け、今年3月に石川県の行動計画が改定された。本市においても、新たな感染症危機に備えた対策の一層の充実と実効性の確保を図るため、本市の新型インフルエンザ等対策行動計画を改定する。

2 計画の位置づけ

新型インフルエンザ等対策特別措置法第8条に規定する市町村行動計画

3 計画の期間

計画期間は令和7(2025)年度から令和12(2030)年度までの6年間とする。以後、概ね6年毎に計画の見直しを行う。

4 改定方針

政府行動計画及び県行動計画に基づいて改定

5 改定計画のポイント

- (1) 平時の準備の充実（次の感染症危機に備えた情報発信や人材育成など）
- (2) 幅広い呼吸器感染症を念頭に対策時期（準備期、初動期、対応期）に応じたシナリオを想定
- (3) 対策項目を6項目から13項目に拡充

6 計画の体系①

	準備期 (発生前の段階)	初動期 (海外や国内で新型インフルエンザ等に位置付けられる可能性がある感染症が発生した段階)	対応期 (封じ込めを念頭に対応する時期、感染拡大期、対応力向上期、収束期)
①実施体制	<ul style="list-style-type: none"> 実践的な訓練の実施 行動計画・業務継続計画の改定や体制備・強化 関係機関との連携の強化 	<ul style="list-style-type: none"> 県保健医療調整本部に参画 新型インフルエンザ等の発生（疑いを含む）が確認された場合の措置（市対策本部設置等） 迅速な対策の実施に必要な予算の確保 	<ul style="list-style-type: none"> 国が定める基本的対処方針の内容を踏まえた対策の実施 職員の応援を要請
②情報収集・分析 ②③は現計画では1項目	<ul style="list-style-type: none"> 実施体制の整備 訓練等を通じて、情報収集・分析の実施体制の運用状況等の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 県や国と連携し、必要な情報の収集 	<ul style="list-style-type: none"> 情報収集・分析に基づく市の状況のリスク評価 情報収集・分析から得られた情報を市民へ提供
③サーベイランス ②③は現計画では1項目	<ul style="list-style-type: none"> 国及びJHSによる技術的な指導及び支援や人材育成、訓練等を通じた実施体制の整備 平時から感染症サーベイランスの実施 人材育成及び研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 有事の感染症サーベイランスの開始 国のリスク評価に基づく感染症サーベイランスの実施体制の強化 感染症サーベイランスから得られた情報を関係機関及び市民に提供・共有 	<ul style="list-style-type: none"> 有事の感染症サーベイランスの実施
④情報提供・共有、リスクコミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 感染症に関する情報提供・共有 発生時における情報提供・共有体制の整備等 双方向のコミュニケーションの体制整備の準備や取組の推進（コールセンター等） 	<ul style="list-style-type: none"> 感染症の特性等について迅速かつ一体的な情報提供・共有 双方向のコミュニケーションの実施 科学的知見等に基づき、偏見・差別等や偽・誤情報への対応 	<ul style="list-style-type: none"> 感染症の特性等について迅速かつ一体的な情報提供・共有 双方向のコミュニケーションの実施 科学的知見等に基づき、偏見・差別等や偽・誤情報への対応
⑤水際対策 拡充項目	<ul style="list-style-type: none"> 水際対策の実施に関する国や県との連携（研修及び訓練） 	<ul style="list-style-type: none"> 検疫措置の強化に伴う国や県との連携（健康監視等の感染症まん延防止のための必要な措置） 	<ul style="list-style-type: none"> 国や県と連携した対応
⑥まん延防止	<ul style="list-style-type: none"> 発生時の対策強化に向けた市民の理解や関係機関の準備の促進等 基本的な感染対策の普及 	<ul style="list-style-type: none"> まん延防止対策の準備（感染症法に基づく入院勧告や外出自粛要請等の対応を確認等） 	<ul style="list-style-type: none"> まん延防止対策の実施（患者への入院勧告、患者や濃厚接触者への外出自粛要請等。市民への基本的な感染対策の勧奨、外出自粛、都道府県間の移動自粛要請の周知等）
⑦ワクチン 拡充項目	<ul style="list-style-type: none"> 接種体制構築の準備 情報提供・共有 	<ul style="list-style-type: none"> 接種体制の構築（接種会場や接種に携わる医療従事者等の確保等） 	<ul style="list-style-type: none"> 接種の実施 ワクチンの安全性に係る情報の収集及び提供 情報提供・共有

6 計画の体系②

	準備期 (発生前の段階)	初動期 (海外や国内で新型インフルエンザ等に位置付けられる可能性がある感染症が発生した段階)	対応期 (封じ込めを念頭に対応する時期、感染拡大期、対応力向上期、収束期)
⑧医療	<ul style="list-style-type: none"> ・研修や訓練による人材の育成 ・県連携協議会等の活用 ・医療機関等の関係団体と高齢者施設等の連携を強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・県と連携し、相談・受診から入退院までの流れを迅速に整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・入院調整の実施について県に協力 ・民間搬送事業者等と連携した移送手段の確保、救急車両の適正利用の周知、相談センターの強化等
⑨治療薬・治療法	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関等への情報提供・共有体制の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関等への情報提供・共有 ・抗インフルエンザウイルス薬の使用（新型インフルエンザの場合） 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関等への情報提供・共有 ・抗インフルエンザウイルス薬の使用（新型インフルエンザの場合）
拡充項目			
⑩検査	<ul style="list-style-type: none"> ・検査体制の整備 検査物資の備蓄及び確保 検査実施能力の確保状況の把握 ・訓練等による検査体制の維持及び強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・検査体制の構築 検査実施能力の確保状況の確認 検査体制の立ち上げ ・リスク評価に基づく検査実施の方針の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じ、検査体制の拡充 ・リスク評価に基づく検査実施の方針の決定・見直し (国のリスク評価を参考に地域の状況を踏まえた検査の実施)
拡充項目			
⑪保健	<ul style="list-style-type: none"> ・DXによる業務の効率化 ・研修・訓練等を通じた人材育成及び連携体制の構築 ・保健所及び環境衛生試験所の体制整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・有事体制への移行準備 ・市民への情報提供・共有の開始 (相談センターの整備、ホームページ等の周知) 	<ul style="list-style-type: none"> ・有事体制への移行 ・感染状況に応じた取組
拡充項目			
⑫物資	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策物資等の備蓄・更新 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策物資等の備蓄・配置状況等の確認 ・感染症対策物資等の配付 (県が医療機関等へ配付する際に協力) 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策物資等の備蓄状況等の確認 ・感染症対策物資等の配付
拡充項目			
⑬市民生活・市民経済	<ul style="list-style-type: none"> ・情報共有体制の整備 ・支援の実施に係る仕組みの整備 (支援金等の給付・交付等の仕組みの整備) ・物資及び資材の備蓄、生活支援を要する者への支援等の準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活関連物資等の購入に関する市民等への呼び掛け 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民生活の安定の確保を対象とした対応 ・社会経済活動の安定の確保を対象とした対応 (休業要請等の影響を受けた事業者への財政上の支援等)